





命の大切さなどをテーマにした歌や曲が披露されたハートフルコンサート(京都市下京区・J R京都駅前)

## 命の大切さ奏でる

中学生ら人権コンサート

下京

府や京都市などでつくる「京都人権啓発推進会議」は6日、下京区のJ R京都駅前で、人権相談の窓口の案内や、中学生らの「ハートフルコンサート」を行い、人権や社会の絆の大切さを呼び掛けた。

同会議の人権強調月間に合わせて毎年行っている。会議のスタッフらが「困った時は悩まずに電話して下さい」と、府庁や府人権啓発推進室(075-414)4271などの電話番号を記したグッズ3千個を通行人

に手渡した。

コンサートでは、宇治市の広野中吹奏楽部や、障害者と健常者の交流を目指して活動するバンドなどが、命の大切さなどをテーマにした歌や曲を披露した。また、9月7日に同駅前で行う人権啓発イベント「HUMAN LIVE KYOTO 2012」を企画する市内の学生らが、イベントの宣伝を行った。(今川敬士)



平成24年9月6日(木) 朝日新聞朝刊

## 「大震災のいま」命問う

学生たちが人権問題を考えるイベント「HUMAN LIVE KYOTO」が7日、JR京都駅前の広場で開かれる。3年目の今年は、ロックバンドなどのライブのほか、東日本大震災の被災地の現状を伝えるトークショーや展示も予定している。



直前の打ち合わせをする学生たち＝下京区

### 佛教大生ら企画 あすJR京都駅前

企画・運営を担うのは佛教大3年の今井彩香さんら約15人の学生たち。発生から1年半が過ぎて東日本大震災が風化していると感じているメンバーが多いことから、「大震災のいま」を取り上げて命の尊さや絆の大切さを感じてもらおうということになった。

震災で最も多くの犠牲者が出た宮城県石巻市で住民の支援活動を続ける「チーム王冠」の副代表らに協力を要請。トークショーへの出演や写真提供について快諾を得たという。「震災が明日起こるかもしれないと思えば、人を思う気持ちもあふれてくるのではないかと思う」と京都女子大3年の川嶋瑛莉さん。ライブは午後3時半から。展示ブースは午後1時から。

(磯貝秀俊)

## 人権の大切さ訴え

南区・フェスタに22団体

展示発表やトークショー

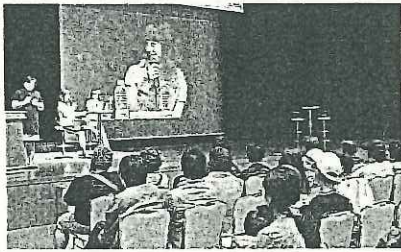
10/29

加し、展示発表や飲食販売を行った。

ステージでは東日本大震災の被災地で調査した京都工芸繊維大の学生が「まだ多くの人が仮設住宅に住んでいる」など現状を報告。

互いを尊重し合う大切さを考える「京都ヒューマンフェスタ」が28日、京都市南区の京都テルサであった。トークショーやさまざまな人権問題に取り組む団体の活動紹介などが催され、多くの人が人権について考えた。

京都人権啓発推進会議や京都府などが主催。児童虐待や認知症予防の啓発や差別の撤廃などに取り組むNPO法人や人権擁護委員連合会など22団体が参



(高橋道長)



# 命を大切にすることを あなたから誰かへ、 誰かからあなたへ。

あなたの「命の一冊」は  
なんですか？

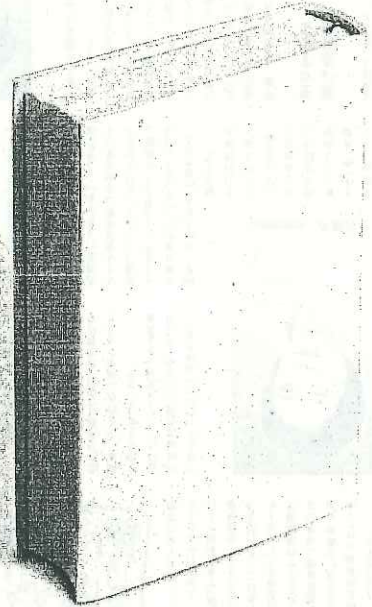
皆さまからお寄せいただいた「命の一冊」を  
ご覧いただくことができます。

●下記のサイトからアクセスしてください。

命の一冊 京都府  
<http://inochinohon-kyoto.jp/>

検索

どうしても前に踏み出せないとき、  
生きる勇気をくれた一冊があります。  
進むべき道に迷ったとき、  
行く先を示してくれた一冊があります。  
くじけそうになったとき、  
手を差し伸べてくれた一冊があります。  
「命の大切さ」を考えるきっかけになった図書を、  
「命の一冊」と名付けました。  
あなたの、そして、みんなの「命の一冊」から、  
命の大切さを考えてみませんか。



## 「命の一冊」について

いじめや子どもの養育放棄、重大な交通事故など  
貴い命が失われる出来事が大きな社会問題とな  
る中で、誰もが人間として大切にされる社会を  
実現するため、皆さんと一緒に改めて「命の大切さ」  
について考えてみよう、というのが「命の一冊」の  
取り組みです。

8月1日から9月30日までの募集期間に約60冊の  
「命の一冊」をご紹介いただきました。ご紹介いた  
だいた中には、小説や詩集、啓蒙書、漫画など  
様々な本がありました。自分にとっての「命の  
一冊」を考えて応募いただいた皆さん。紹介され  
た「命の一冊」を読んでくださった皆さん。「命を  
大切にすることをあなたから誰かへ、誰かから  
あなたへ」、この思いが伝わり、社会に広がってい  
くことを願っています。

## みんなの「命の一冊」

- ア行 ●ありがとう、あなたへ (阿南慧子) ●アントキノイノチ (せだまさし) ●アンネの日記 (アンネ・フランク)  
●生きがいの創造 (飯田史彦) ●一瞬の風になれ (佐藤多佳子) ●いのちのボタン ー初めて出会う相田みつをのことば (相田みつを)  
●イルカみたいに生きてみよう (小原田泰久) ●インターセックス (帯木蓮生) ●永遠の0 (ゼロ) (百田尚樹)  
●X細胞は深く息する (やまあき道屯) ●おんなのことば (茨木のり子)
- カ行 ●母さん 子守歌うたって一寸越藤・いのちの記録 (那須田穂・岸川悦子) ●会社・仕事・人間関係が「もうイヤだ」と思ったとき読む本 (斎藤茂太)  
●聴くためのグリム童話の「寿命」 (小澤俊夫 (監訳)) ●カーネギー名言集 (ドロシア・カーネギー編) ●金子みすゞ童謡集 (金子みすゞ)  
●カーフを待ちわびて (原田マハ) ●神へ近づくと (松本滋) ●「感謝の習慣」で人生はすべてうまくいく! (佐藤伝)  
●キノの旅 (時雨沢恵一) ●金閣炎上 (水上勉) ●くじけないで (柴田トヨ) ●心の風景 (詩の作品集)
- サ行 ●最後のひと葉 (オー・ヘンリー) ●聖の青春 (大崎善生) ●塩狩峠 (三浦綾子) ●14歳の君へ (池田昌子)  
●シムルバーチの霊訓 (アン・ドゥーリー) ●シンプルに生きる (ドミニク・ローボ) ●青春対話 (池田大作)  
●狭き門 (アンドレイ・ジイド) ●戦争で死んだ兵士のごと (小泉吉弘)
- タ行 ●小さき者へ (有島武郎) ●沈黙 (遠藤周作) ●手紙 (東野圭吾) ●デビッド・コバフィールド (チャールズ・ティケンズ)  
●TO YOU ー大切な君へ (そら)
- ナ行 ●涙の理由 (重松清、茂木健一郎) ●二十四の瞳 (壺井栄) ●にんげんたもの (相田みつを) ●野呂純詩集 (野呂 純 (のろ さかん))
- ハ行 ●破戒 (島崎藤村) ●八十日間世界一周 (ジュール・ヴェルヌ) ●バッテリー (あさのあつこ)  
●葉っぱのフレディーいのちの旅ー(レオ・バスカーリア) ●ハリ・ポッターと賢者の石 (J.K.ローリング) ●ビタミンF (重松清)  
●100万回生きた猫 (佐野洋子) ●深い河 (遠藤周作) ●福祉の人間学ー開かれた自律をめざして (窪田 鏡子)  
●平和を愛する世界人としてー文鮮明自叙伝 (文鮮明) ●編集者という病 (見城徹) ●ぼくがぼくであること (山中恒)
- マ行 ●もっとなアホになつたらええ (清水公廣)
- ヤ行 ●夢をかなえる。(澤穂希) ●夢をかなえるソウ (水野敬也) ●夜明け前 (島崎藤村) ●容疑者Xの献身 (東野圭吾)  
●夜と霧 (ヴィクトール・フランクル)

お問い合わせ先：京都府府民生活部人権啓発推進室

TEL.075-414-4271 FAX.075-414-4268 [ホームページ] <http://www.pref.kyoto.jp/jinken/>



座談会

# 『若者たちに託す、一人ひとりを大切にできる社会へ』

深刻ないじめが大きな社会問題になる中、一人ひとりがかげがえのない存在として大切にされる社会を築くためにどうすればいいのか。次代を担う若者たちへ期待を込めて、有識者の方々に語り合っていました。

## “いじめ”を許さない、見逃さないために



京都府知事  
山田 啓二

わが国の自殺者が14年連続で3万人を超えるという厳しい状況に加え、さらにいじめや児童虐待などによって尊い命が失われる事態が相次いでいます。京都府では、平成21年に「京都府自殺ストッパセンター」を設けるなど積極的に対策を推進していますが、より根本的には、「命」がかげがえのないものであるということを私たち一人ひとりがしっかりと認識することなしに、こうした悲しい出来事をなしていく手立てはないと考えられています。

このたび、深刻ないじめ問題の事態を踏まえて、いじめをなくし人を大切にできる社会を築くため、有識者などによる座談会を行いました。その中で、いじめを「する人」「される人」「傍観する人」などについて意見が交わされ、次代を担う若者に人権意識を身につけてもらうことの大切さが確認されました。京都府では、府政運営の指針である「明日の京都」において、誰もが人として大切にされるためには、府民同士がお互いに尊重し合い、つながり、支え合う、人ややさしい社会を実現しなければならぬことを基本におきまします。今後のいじめの問題についても、いじめは、重大な人権侵害であり、絶対に許さぬ姿勢に立って、いかなる兆候も見過ごさない体制を細く、徹底して取り組んでまいりますので、府民の皆さまのご協力をいただきますよう、心からお願ひ申し上げます。



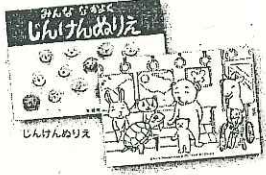
京都府立形意館大 志賀教授

**人権への気づき**  
京の学生らに  
十歳 昨年の夏、東大で開かれた、京都府立形意館大の学生らを中心とした全国若者たちが集まり、いじめや児童虐待をテーマにした座談会が行われ、いじめや児童虐待の現状や、いじめや児童虐待をなくすための取り組みについて、学生らと座談会を行いました。座談会では、いじめや児童虐待の現状や、いじめや児童虐待をなくすための取り組みについて、学生らと座談会を行いました。

**出席者**  
京都府立形意館大 志賀公江氏  
京都府立形意館大 岡本晴美氏  
京都府立形意館大 森本武氏  
京都府立形意館大 伊藤悦子氏  
京都府立形意館大 橋本幸三氏



京都府立形意館大 志賀教授



いじめをなくすために



京都府立形意館大 伊藤教授

いじめや児童虐待の現状や、いじめや児童虐待をなくすための取り組みについて、学生らと座談会を行いました。座談会では、いじめや児童虐待の現状や、いじめや児童虐待をなくすための取り組みについて、学生らと座談会を行いました。

いじめや児童虐待の現状や、いじめや児童虐待をなくすための取り組みについて、学生らと座談会を行いました。座談会では、いじめや児童虐待の現状や、いじめや児童虐待をなくすための取り組みについて、学生らと座談会を行いました。



マンガはがき

いじめや児童虐待の現状や、いじめや児童虐待をなくすための取り組みについて、学生らと座談会を行いました。座談会では、いじめや児童虐待の現状や、いじめや児童虐待をなくすための取り組みについて、学生らと座談会を行いました。

いじめや児童虐待の現状や、いじめや児童虐待をなくすための取り組みについて、学生らと座談会を行いました。座談会では、いじめや児童虐待の現状や、いじめや児童虐待をなくすための取り組みについて、学生らと座談会を行いました。

いじめや児童虐待の現状や、いじめや児童虐待をなくすための取り組みについて、学生らと座談会を行いました。座談会では、いじめや児童虐待の現状や、いじめや児童虐待をなくすための取り組みについて、学生らと座談会を行いました。

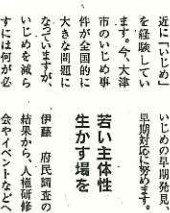


京都府教育委員会 橋本教育次長

いじめや児童虐待の現状や、いじめや児童虐待をなくすための取り組みについて、学生らと座談会を行いました。座談会では、いじめや児童虐待の現状や、いじめや児童虐待をなくすための取り組みについて、学生らと座談会を行いました。

いじめや児童虐待の現状や、いじめや児童虐待をなくすための取り組みについて、学生らと座談会を行いました。座談会では、いじめや児童虐待の現状や、いじめや児童虐待をなくすための取り組みについて、学生らと座談会を行いました。

いじめや児童虐待の現状や、いじめや児童虐待をなくすための取り組みについて、学生らと座談会を行いました。座談会では、いじめや児童虐待の現状や、いじめや児童虐待をなくすための取り組みについて、学生らと座談会を行いました。



サンキューメッセージ

いじめや児童虐待の現状や、いじめや児童虐待をなくすための取り組みについて、学生らと座談会を行いました。座談会では、いじめや児童虐待の現状や、いじめや児童虐待をなくすための取り組みについて、学生らと座談会を行いました。

いじめや児童虐待の現状や、いじめや児童虐待をなくすための取り組みについて、学生らと座談会を行いました。座談会では、いじめや児童虐待の現状や、いじめや児童虐待をなくすための取り組みについて、学生らと座談会を行いました。

いじめや児童虐待の現状や、いじめや児童虐待をなくすための取り組みについて、学生らと座談会を行いました。座談会では、いじめや児童虐待の現状や、いじめや児童虐待をなくすための取り組みについて、学生らと座談会を行いました。

いじめや児童虐待の現状や、いじめや児童虐待をなくすための取り組みについて、学生らと座談会を行いました。座談会では、いじめや児童虐待の現状や、いじめや児童虐待をなくすための取り組みについて、学生らと座談会を行いました。

いじめや児童虐待の現状や、いじめや児童虐待をなくすための取り組みについて、学生らと座談会を行いました。座談会では、いじめや児童虐待の現状や、いじめや児童虐待をなくすための取り組みについて、学生らと座談会を行いました。

いじめや児童虐待の現状や、いじめや児童虐待をなくすための取り組みについて、学生らと座談会を行いました。座談会では、いじめや児童虐待の現状や、いじめや児童虐待をなくすための取り組みについて、学生らと座談会を行いました。

# HUMAN LIVE KYOTO 2012

●スケジュール  
15:30 - Baby's Breath  
16:00 - 拝島メイコ  
16:30 - オトノハナ プロジェクト  
17:00 - おかん  
17:45 - IMALU  
18:30 - エンディング

京都駅ビル  
室町小路広場

おかん

Baby's Breath

9/7日(金)  
15:30~19:00

テーマ  
ひろがるひとの和 命のぬくもり

展示ブース 13:00~17:00 駅前広場

- サンキューメッセージ大募集 ~ありがとうを伝えたい 大切なあなたへ~
- エコキャッププロジェクト ~大きな命 小さなキャップから~
- 東日本大震災 ~そして、僕らにできること。~ 311を境に生活が変わった~
- 児童福祉 Kids 大丈夫 ~みんなで 笑える 親子の絆~

ホームページ: <http://www.humanlivekyoto.com>  
主催 HUMAN LIVE KYOTO 2012学生サポーター  
共催 京都府立形意館大  
問い合わせ先 075-414-4271 (京都府人権啓発推進室)